

川原学区運動会



【川原学区】

■世帯数：5,146 世帯

■人 □：9,998 人

■面 積：0.899 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 川原小学校運動場を会場として、毎年秋に、「川原学区運動会」を開催。参加者数は約 800 人。
- ・ 町内会長をはじめスポーツ推進委員や、子ども会、PTA などの各種団体長や各クラブの同好会員による実行委員会を立ち上げ、企画実施している。
- ・ 学区内の事業所・店舗などにプログラムの広告掲載賛同店として協力を依頼し、運営資金を得ている。
- ・ スポーツだけでなく、消防音楽隊による演奏や親子での防火訓練なども行う。

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配布

【アピールポイント】

多くの団体が参加することにより、準備段階から活発な交流が行われ、各種団体間の輪も広がっている。このことが今後の学区の活動においても大変有意義なものとなっている。

2 きっかけ、背景

地域住民の相互の交流や、親子のふれあいの場として、平成 24 年度で 27 回を数える恒例の学区行事となっている。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員 計約 125 人

(2) 他団体との協力

地域団体



4 実施のスケジュール

毎年 4 月 実行委員会開催。開催日時の決定

6 月 実行委員会開催。役割分担決定。プログラム広告掲載賛同者の募集について打合せ

8 月 実行委員会開催。大会プログラム、競技運営マニュアルの作成

9 月 大会プログラムの各戸配布

10 月 当日必要資材の購入

大会前日 会場設営。当日の役割再確認

大会開催 終了後は反省会を開催

5 成果と課題

(1) 成果・効果

親子のふれあいや、近隣・地域のコミュニティ活性化の一助の場として、青少年はもとより、老若男女を交えての大きな大会となっており、地域の交流には大いに役立っている。

(2) 苦労した点

運動会の運営資金となるプログラムの事業所等の広告掲載賛同者の協力依頼に苦労している。

(3) 今後の課題・展望

活動の継続、協力者の確保が難しい点をふまえ、開催を隔年にしてはどうかとの意見があるが、子どもたちが大変楽しみにしているなどの意見もあり、今後の検討課題となっている。